８番目の男（2018）

JUROR 8

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 韓国
色彩 Color
時間 114分
初公開日 2019/11/01
公開情報 クロックワークス

【キャッチコピー】
その男が、
“真実”を
隠す――

【解説】
　韓国で2008年に導入された陪審員制度“国民参与裁判”の最初のケースをモチーフに、陪審員に選ばれた一般市民も、彼らと共に裁判を進めることになる裁判官も、すべてが手探りの中で進行した裁判の行方をスリリングに描いた法廷サスペンス。主演はＴＶ「ＳＵＩＴＳ／スーツ」のパク・ヒョンシク。共演にムン・ソリ。監督は長編デビューのホン・スンワン。初めての国民参与裁判として全国民の注目が集まる中、８名の一般市民が陪審員に選ばれる。審議するのは証拠も証言も全て揃い、有罪が確実視されていた殺人事件だった。しかし、８番陪審員となった青年ナムが素朴な疑問を繰り返すうちに、裁判の先行きは次第に不透明感を増していくのだったが…。

【クレジット】
監督 ホン・スンワン
脚本 ホン・スンワン
撮影 ペク・ユンソク
音楽 チャン・ヨンギュ
出演 ムン・ソリ　キム・ジュンギョム（裁判長）
パク・ヒョンシク　クォン・ナム（陪審員８）
ペク・スジャン　ユン・グリム（陪審員１）
キム・ミギョン　ヤン・チュノク（陪審員２）
ユン・キョンホ
ソ・ジョンヨン
チョ・ハンチョル
キム・ホンパ
チョ・スヒャン
ソ・ヒョヌ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.